

□要請番号 (NJ30325B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
アルゼンチン	H131 栄養士		日系	新規	2年	・2026/2・2026/3・2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

オベラ日本人会

2) 配属機関名 (日本語)

オベラ日本人会

3) 任地 (ミシオネス州オベラ市) JICA事務所の所在地 (ブエノスアイレス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約1.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

隣国パラグアイとの国境に位置するミシオネス州には、4つの日本人会(オベラ、ポサーダス、ハルディニアメリカ、ガルニアペ)があり、その内の1つであるオベラ日本人会は、1928年に創立され、2023年に95周年を迎えた。現在、日本語教育のクラスを運営する他、書道、太鼓、日本舞踊等に関する活動を行い、日系子弟のみならずアルゼンチン社会における日本文化普及を目指した活動を行っている。過去に日系社会シニア海外協力隊(長期、日本語教育)が2名派遣された実績がある。2025年4~7月の3か月、栄養士短期隊員が派遣された。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同市では、毎年国レベルの「移民祭」が開催され、配属先は1993年より同移民祭のパレードに参加し、日本文化紹介を行っている。当地では近年の日本食ブームもあり、日本の食文化へが広がってきている。当会では日本文化発信の1つの手段として、日本食の普及を有効な素材と捉えている。同時に、世代交代も進んでいる中、若い世代への家庭料理を通した食文化の継承も強化していきたいと考えている。2021年本邦研修にて日本食を学んだメンバーが、現在、日本語学校の生徒(主に年少者)向けに、簡単な料理教室を実施するなど、研修成果の還元にも積極的に励んでいる。当地での日本食の普及のためには、専門的な知見・技術を持った隊員から指導が必要との判断から本要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

婦人部メンバーと協働し、以下の活動を行う。

1. 配属先婦人部において、主に高齢者向け健康食及び地元の食材を活用したレシピの提案、健康講話等の活動を行う。
2. 非日系人対象に魅力ある日本食の講習会を計画・立案・開催する。
3. 日本語学校生徒及びその保護者を対象に、食育を意識した家庭料理の紹介・実習を行う。
4. 近隣日本人会にも定期的に巡回し日本食の講習会を開催する。
5. 配属先で実施される各種文化イベント(移民祭や日本祭り等)に積極的に参加・協力し、日系社会の活性化を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

調理場、冷蔵庫、調理器具一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

- ・配属先長(日会長、男性、60代、3世)

- ・カウンターパート(日会秘書、女性、50代、3世)
- 活動対象者:
 - ・日本語学校学習者及び保護者約30名(非日系も多い)
 - ・日本人会婦人部約20名程度

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(栄養士)
(中学校又は高等学校教諭(家庭))

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 2年以上 備考：業務上必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖湿潤気候) 気温：(0~35°C位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

- ・資格は「栄養士」又は「家庭科教諭」の、どちらか一方の資格を有する者
- ・書道、折り紙、音楽などの日本文化講座への支援も期待されており、分野に関わらず趣味・特技があるとなお良い。
- ・配属先が主催する日本文化行事等への積極的な参加・支援が期待されている。

【類似職種】